

ならちゅうしん経営研究会  
定例総会及び第 366 回例会報告

日 時	令和 5 年 7 月 19 日 (月)				
開催場所	THE KASHIHARA				
内 容	第 1 部	総 会	15:00	～	15:45 (浄御原・明日香の間)
	第 2 部	基調講演	16:00	～	17:20 (藤原の間)
	第 3 部	懇親会	17:35	～	20:00 (畝傍の間)

基調講演 講 師 田原本町長  
森 章浩 氏

演 題 「これまでの 7 年間の取り組み状況」

今年度も、ならちゅうしん経営研究会総会を、THE KASHIHARAにて開催致しました。受付には 4 年ぶりに、NPO 法人ならチャレンジドのご協力で、奈良県立高等養護学校の生徒さんにお手伝いをして頂きました。

(第 1 部) 令和 5 年度定例総会

第 1 部総会では、恒例に従いまして、上田喜寛会長が議長を務め、ご挨拶を頂きました後、第 1 号議案の令和 4 年度活動報告および収支決算、剰余金処分 (案) 並びに監査報告について承認を受けました。続きまして第 2 号議案の新役員 (案) が審議され、全会一致で承認されました。新役員体制は下記のとおりとなります。

会 長 芳仲敏典氏  
副会長 山田育弘氏  
代表世話人 鳥山和範氏  
世話人 小河敏夫氏、池田栄治氏、上杉憲史氏、池島雄規氏  
監査役 寺井孝雄氏、上田喜寛氏  
顧 問 玉井良一氏、市川重則氏、増田健氏、寺井孝雄氏、上田喜寛氏

議長を芳仲敏典新会長に交替頂き、芳仲敏典新会長、山田育弘新副会長、鳥山和範新代表世話人より、就任のご挨拶を頂きました。そして第 3 号議案の令和 5 年度活動計画 (案) および令和 5 年度収支予算 (案) が審議され、全会一致で承認されました。

(第 2 部) 基調講演

第 2 部基調講演は、田原本町長森章浩氏をお迎えし、「これまでの 7 年間の取り組み状況」という演題でご講演を頂きました。

森町長が町長に就任してから 7 年間。その間に取り組んだ 7 年間の成果を紹介頂きました。

森町長は、田原本町出身で、地元の田原本北小学校を卒業後、西大和学園中学校、高校を経て京都大学に進学、卒業後はアメリカヴェンダービルト大学に留学されました。帰国後は白鳳女子短期大学、社会福祉法人愛和会を経て、平成28年1月に田原本町長選挙で初当選、現在2期目を務めておられます。なお、平成24年～平成27年迄、NPO法人子育てすこやかサークル代表として当会に入会頂いておりました。

ご講演では、まず大和平野田園都市構想について解説を頂きました。田原本町、川西町、三宅町の磯城3町は奈良盆地の中心に位置し山林が無く土地利用に優れた地域です。そこにスポーツ施設（サッカースタジアム、テニスコート）と県立工科大学を誘致し奈良県勢発展のきっかけを創出する計画でしたが、現在、事業が停止しており、大変残念であるとお話でした。続いて町長就任以来、重点的に取組まれている育児環境の整備や中学校給食のスタートなどの「子育て支援施策」や、医療体制の整備や水害対策、通学路の安全確保といった「安全に暮らせる町づくり施策」、田原本町民の運動習慣者の割合を増やすことで健康寿命の延伸を目指す「たわらもとヘルスケアプロジェクト」など、様々な取組みについて説明を頂きました。

自治体のリーダーとして自ら垂範率先されて来られた町政運営について、説得力のあるお話を頂き、参加された方、全員が、真剣に聞き入っておられ、学ぶことの多いセミナーとなり、終了後も多くの質問や感想が寄せられました。



田原本町長 森 章浩氏（基調講演）

### (第3部) 懇親会

第3部懇親会では、まず冒頭に芳仲敏典会長よりご挨拶を頂き、続いて公益財団法人奈良県地域産業振興センター前阪専務よりご来賓を代表してのご祝辞を頂き、奈良県産業振興総合センター箕輪所長の乾杯にて宴が開かれました。歓談の後、山田育弘新副会長より中締めのご挨拶を頂き、懇親会は盛大のうちにお開きとなりました。



芳仲敏典会長（懇親会ご挨拶）



山田育弘副会長（懇親会中締めご挨拶）